評価表

提案書記載項目 No.	大項目	小項目		提案内容	配点	内訳	主な評価のポイント等
1	提案者の概要	(1)	企業名（部署名）	副本は「□□□」等の記号を表記すること。			
		(2)	所在地	副本は「□□□」等の記号を表記すること。			
		(3)	電話番号、FAX番号、e-mailアドレス	副本は「□□□」等の記号を表記すること。			
		(4)	連絡担当者（氏名・役職）	副本は「□□□」等の記号を表記すること。			
		(5)	事業概要	本業務に関連する事業のみ記載すれば足りる。			
		(6)	業務実績	以下の業務に関する過去５年以内（H30年度～R4年度に完了した業務）の実績について、本業務に特に有用と思われる実績を５件以内で記載すること。 ●地方公共団体または地方公共団体が参画した協議会などが発注した木質バイオマスに関する計画策定業務・導入可能性調査業務など木質バイオマスエネルギー導入に向けた調査・検討業務 ※業務名、発注者名（地方公共団体名、協議会等*の名称）、業務実施年度（契約年度及び完了年度）を記載すること。協議会等については参画している地方公共団体名を併せて記載すること。			本件は、林業振興はもとより一次産業等の産業振興、再エネ推進等を目的とする「木質バイオマスエネルギーの導入」に必要な計画策定支援および事業構築に必要な支援業務であることから、地方公共団体もしくは、地方公共団体が参画する協議会等が発注した業務の実績を求める。
2	実施体制	(1)	担当者の配置計画	配置予定者について、以下の項目を記載すること。 ①所属・役職・経歴 ②本業務の担当分野 ※本業務の遂行にあたって、市担当者との協議の窓口を担う「主担当者」、総括的な「管理者」などの別を記載すること。 ※協力企業から担当者等の配置があればそれも記載すること。 ※担当分野とは、本業務にて必要と思われる具体的業務（基礎調査、事業収支シミュレーション、関係事業者との協議の実施など）について、担当者を配置する場合はその担当業務を記載すること。	30	10	**★本業務を遂行するための体制が十分か。また、遂行に必要な分野の職員の配置に漏れていないか。** ①業務を遂行するにあたって、担当者、管理者等の役割が明確であるか、バランスがとれた所属や職責の担当者を配置しているかを評価する。 ②担当者の分野に漏れがないか、不足する分野を協力企業で補完できているかを評価する。 **<u>※「３業務の実施方針・取組にあたっての考え方」、「４自由提案」における提案内容と整合が取れた実施体制を評価する。</u>**
		(2)	担当者の手持ち業務	（１）で記載した担当者（協力企業を含む）の提案書提出時点での手持ち業務（契約済の業務に限る）を記載すること。 ●手持ち業務は以下の内容を記載すること ・担当者がどういった立場で当該業務に従事しているか（主担当者、副担当者、管理者など） ・業務の発注者（協議会等の場合は参画している地方公共団体名まで） ・業務期間（契約日及び完了日）			**★本業務の遂行が懸念されるような状況ではないか。** ●（１）の実施体制と担当者の手持ち業務を総体的に評価する。 **<u>※懸念がある場合のみヒアリングにて確認する。</u>**
		(3)	担当者の実績	（１）で記載した担当者（協力企業を含む）について以下の実績を記載すること。 ①木質バイオマス導入に係る計画策定や事業構築に必要な支援業務に関する実績【過去５年間】（必須） ＜例＞ ・川上側の関係者が実施する木質燃料の製造・供給体制の構築を支援した実績。 ・熱需要家の木質バイオマスボイラの導入計画策定支援を実施した実績。 ・木質バイオマスエネルギーの導入・推進に向けた推進体制の構築支援をした実績。 ②その他本業務に有用と思われる実績【過去５年間】（任意） 〇実績は①、②それぞれ３業務以内とし、以下の内容がわかるものとすること。また、発注者は地方公共団体に限らないものとする。 ・担当者がどういった立場で当該業務に従事したか（主担当者、副担当者、管理者など） ・業務の発注者（協議会等の場合は参画している地方公共団体名まで） ・業務期間（契約日及び完了日） ・業務内容（業務の目的やアウトプットがわかる内容を簡潔にまとめること。）		20	**★本業務を遂行するために必要な知識やノウハウを十分に持ち合わせた職員が配置されているか。** ①木質バイオマス導入に係る計画策定や事業構築に必要な支援業務に関する実績を有しているか。 ※具体的には、本業務と類似する業務実績をより高く評価する。 **※支援後に燃料供給体制の整備、バイオマスボイラ等の導入に結びついた実績や地域で自走できる体制・仕組みの構築につながった実績をより高く評価する。** ②木質バイオマスに関連した業務実績以外で本件に有用と思われる業務実績があれば評価する。 **<u>※①、②ともに、「３業務の実施方針・取組にあたっての考え方」、「４自由提案」における提案内容と整合が取れた実績を評価する。</u>**
3	業務の実施方針・取組にあたっての考え方	(1)	木質バイオマスに係る佐世保市の特徴（本業務の特徴）に対する理解と調査・検討方針	木質バイオマスエネルギーの導入にあたって、佐世保市が有するポテンシャルや特徴、課題等を正しく理解し、どのような点に留意して検討を進めるべきと考えるか整理し、調査・検討の実施方針を提案すること。 ※令和４年度に整理した佐世保市のロードマップおよびアクションプラン等を踏まえ、川上側の関係者や市(施設管理者)が意思決定できるように検討のポイントを示し、事業化条件を整理する上での留意事項等をわかりやすく提案すること。	50	30	**★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。** ※本業務の特徴を踏まえた調査・検討のアプローチであるか、これまでの提案者の実績や経験を踏まえより具体的に分かりやすく提案されたものを評価する。 ※本業務の特徴…川上から川下にかけた一連の経済性の担保や役割分担が重要となること、川下側（施設管理者）の特徴や意向を踏まえた燃料の生産・供給体制の整備が必要となること、木質バイオマスボイラ導入時の必要条件、留意事項が多岐にわたること、地域で普及するための仕組み作りが必要となることなど。
		(2)	推進体制の構築支援に関する考え方	これまでの佐世保市での検討結果や検討の熟度を踏まえ、木質バイオマスエネルギーを導入し地域で自走していくために必要となる座組みや重要な視点など、推進体制の構築を支援するうえで必要な考え方をわかりやすく提案すること。		10	**★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。** ※検討の熟度に応じた適切な参画者や重要な視点について、これまでの提案者の実績や経験を踏まえ具体的に分かりやすく提案されたものを評価する。
		(3)	工程計画	仕様書に基づく各種業務をどのような手順で進めていくべきかを示した工程計画を提案すること。		10	**★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。** ※(1),(2)及び４自由提案の内容と整合が取れた工程計画となっているものを評価する **※川上側の関係者や市の意思決定のタイミングを見据えた工程計画となっているか。**
4	自由提案			「３　業務の実施方針・取組にあたっての考え方」における提案<u>以外</u>で、本業務の遂行において重要である視点及びその他の視点（社会情勢など）及びそれを踏まえた考察のアプローチ等を提案すること。 ※仕様書にない業務の実施を求める趣旨ではない。 ＜例＞ ・燃料高騰や木材高騰等の情勢を踏まえた提案となっている。 ・脱炭素関連施策にも通ずる視点を持ち合わせた提案となっている。 ・木質バイオマスボイラの導入による施設理者の業務量の変化を適切に踏まえた提案となっている。	10	10	**★本事業の特徴や仕様書の内容に対する理解があるか。** ※本件の特徴や発注者の意向を十分に踏まえた検討の視点が提案されておりまたそれを考察へ反映させる考え方となっているものを評価する。
				小計（提案書配点）	**90**	**90**	
5	プレゼンテーション評価	(1)	提案者の人物評価	・説明の説得力 ・取組みへの意欲・熱意 ・表現の分かりやすさ ・意思疎通能力の高さ ・質疑応答の的確さ　　など	10	10	**★提案の核となる考え方等を明瞭かつ具体的に説明できているか。** ＜例＞ 補足説明が多くなり、説明の核となるべき部分が不明瞭である⇒低評価 **★審査委員の質問に対し、場合によってその意図を確認するなど、的確に意思疎通を図ることができるか。** ＜例＞ 質問の趣旨と異なる回答に終始してしまう⇒低評価
				小計（プレゼンテーション配点）	**10**	**10**	
				提案評価配点　合計	**100**	**100**	